

家庭に「再エネ」を導入しませんか？



今、注目を集めている地球に優しい再生可能エネルギー（再エネ）は、家庭にもいろんな形で導入することができます。

京都府にお住まいの皆さん！

さまざまなメリットや京都府の支援もありますので、ご家庭に「再エネ」を取り入れてみませんか。

京都再エネ
コンシェルジュ

京都再エネコンシェルジュ認証制度

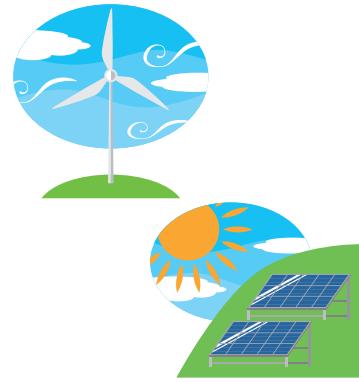
京都府では、家庭での太陽光発電、太陽熱利用設備や薪・ペレットストーブ等の再生可能エネルギーの導入を推進するため、府民の皆さんに「家庭で導入できる再エネ」を提案する方に『京都再エネコンシェルジュ』（京都府知事認証）として活動していただく制度を実施しています。

京都再エネコンシェルジュのいるお店



再生可能エネルギー(再エネ)って何?

再生可能エネルギーは、太陽光や地熱、風力、バイオマス(生物由来の資源)など、何度も使い続けることができるエネルギーのこと。石油や石炭、天然ガスといった有限な化石エネルギーとは違い、資源が枯渇しないため、永続的にエネルギーを生み出せます。今、注目されているこの自然のエネルギーは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出がほとんどないため、地球温暖化対策につながります。



家庭の再エネ設備ってどんなもの?

詳しくはこちら▶



家庭に再エネを取り入れると、温暖化対策に加えて光熱費の節約や災害時の安心など、さまざまなメリットがあります。また、京都府のさまざまな支援を受けられる場合があります。家庭での再エネの取り入れ方で代表的なものはこちら!

太陽光発電



太陽光発電システムは、半導体を利用して、光のエネルギーを電気に変えることができるシステムです。住宅の屋根でも十分に発電ができ、日中に使いきれない電気は、余剰電力として販売できます。蓄電池を設置すれば、発電した電気を夜間や停電時でも使用できるので安心です。

太陽熱利用



太陽の熱を暖房や給湯に利用する太陽熱利用システムには、小さな屋根面積でも十分にお湯をつくれるものや、太陽熱で家全体を温めるものなどがあります。家庭で使うエネルギーの半分以上が暖房や給湯の熱エネルギーです。熱をそのまま熱として使う太陽熱利用システムは、太陽の光が持つエネルギーの約40%を活用できるのでとても効率的です。

薪・ペレットストーブ



煙突の設置が必要ですが、遠赤外線効果により体の芯まで暖かくなり、炎の揺らぎを見ながら暖をとる楽しさがあります。大気中の二酸化炭素を吸収した「木質バイオマス」の利用なので、燃やして二酸化炭素を放出してもカーボンニュートラルとなっています。地域の未活用な木材を有効に利用すると、地域の森林整備に繋がるとともに、地域経済のプラスになります。

京都再エネコンシェルジュに ご相談ください! ☀

京都再エネコンシェルジュは、再生可能エネルギー設備で豊かな暮らしをご提案する、京都府認証のアドバイザーです。研修を受講し試験に合格した人を、京都府が京都再エネコンシェルジュとして認証。その人の所属事業所を京都再エネコンシェルジュのいるお店として公表しています。「自分の家にはどの再エネ設備が向いているのだろう」「再エネ設備を導入したいけれど迷っている」という方は、ぜひ一度、京都再エネコンシェルジュにご相談ください!



京都再エネコンシェルジュのいるお店は
HP「京都再エネポータル～再生可能エネルギー導入お助けサイト～」
から検索することができます



QRコードから
アクセス!

